

【代表挨拶】

### エコモ〜☆サポーターとは…？(おさらい)

皆様お久しぶりです、そして初めましての方もいるかと思しますので、改めて自己紹介させていただきます。当ワーキンググループ「エコモ〜☆サポーター」は **自然再生(エコ)** と **農業の共生(モ一)** を推進しており、具体的には

- 自然再生事業の普及啓発
- 自然再生に関わる地域活動の補助支援
- 団体間の交流支援

を行う団体です。色々難しい事を申し上げましたが、端的に言いますと

サロベツ湿原へ年に1度お越し頂き「自然に咲いている花々・鳥たち・広大な湿原」をご覧頂いて、俗世間を一時忘れた後、温泉に入って心身ともに癒して頂ければ幸いです。

また、私どもの活動としましては、自然再生や農業に尽力されている方々、地域との繋がりの中で活動されている方々同士の交流の場を設けたり、活動している事を掘り起こし「見える化」していき、個人の枠組みから団体へと発展させ活発な活動として欲しく、題して「**サロベツ・エコモ〜・プロジェクト**」として取り纏め、普及啓発している団体となります。

上サロベツ自然再生協議会 エコモ〜☆サポーター 代表 山形雅弘

エコ

+

モ一

=

エコモ一



**自然と農業の共生  
する地域を作ろう!**

【お知らせ】

### 令和3年度 組織変更について

さて、自己紹介をしたばかりではありますが、当ワーキンググループ「エコモ〜☆サポーター」の組織が令和3年度より変更となりましたので、お知らせさせていただきます。平成17年度に「上サロベツ自然再生協議会」が発足し、その内包組織として「技術部会・普及部会」が設立されました。平成25年度には、この「普及部会」の実働部隊として「エコモ〜☆サポーター(支援ワーキンググループ)」が発足しました。

長々と記載させて頂きました上記が組織発足になりますが、この「技術部会・普及部会」について設置目的を達成したことによる廃止に伴い、事実上当ワーキンググループは「上サロベツ自然再生協議会」の実働部隊として位置づけされる事となります。

「**エコモ一**」を掲げる私どもの団体は、皆様と密接に関わる「実働部隊」であり、大切なものと自覚しており廃止せず継続していく所存ですので、今後ともご協力頂きますようよろしくお願い致します。

- 旧) 上サロベツ自然再生協議会 / 再生普及部会 / **エコモ一☆サポーター**
- 新) 上サロベツ自然再生協議会 / **エコモ一☆サポーター**





## 活動情報

### 町民文化祭「エコモ-活動紹介パネル展」開催(10/22)

令和3年10月22日(金)、豊富町民センターにて町民文化祭が開催され「エコモ-活動紹介パネル展(サロベツ・エコモ-・プロジェクト)」を開催しました。

「サロベツ・エコモ-・プロジェクト」とは、サロベツの自然や文化を楽しむための活動同士の環を広げ、湿原と農業が共生する地域づくりを進めるプロジェクトで、昨年度については地域で取り組まれた17活動が登録されました。

#### 第50回 豊富町民文化祭 展示パネル

No.14

サロベツの自然を伝える毎年恒例の  
展示パネルを届けています。

豊富町4Hクラブ



<活動を紹介して頂く>

今年度はアコースティック、北田町グリーン作業者の協力を得て、展示パネルの設置に協力していただきました。

No.16

外来種除去作業ボランティア

豊富高校ボランティア部



<活動を紹介して頂く>

一助の力がいることがてき良い機会に入り作業を申し出し、天気がよく景色が良かったです。



## 活動情報

### 「どんぐりの森づくり」開催(11/3)

令和3年11月3日(水)、稚咲内町有砂丘林再生活動の一環で「どんぐりの森づくり」を開催しました。

当活動は、過去に牛の横断や長年の風雪により約3haの砂丘林が失われた場所を再生させるため、平成17年度から原地産ミズナラを種(どんぐり)から育てて、育成管理し、毎年秋に植樹活動を展開しています。

参加者は地域の方々や近隣市町村の方々をはじめ、環境省稚内自然保護官事務所、宗谷総合振興局森林室、豊富町役場、北海道開発局稚内開発建設部、豊富高校ボランティア部、利尻礼文サロベツ国立公園パークボランティアの会、エコモ-★サポーターといった各関係機関の皆様、「なまら!!サロベツ∞クラブ」の子ども達が集まり、総勢53名の皆様にご協力を頂き、今回は全部で230本の苗木の植樹・どんぐり670個を植えました。

苗木が育つには、まだまだ時間が掛りますが、これからも皆さんにご協力頂きながら、継続して植樹活動を展開していければと思います!ご参加いただきありがとうございました!(サロベツ・エコ・ネットワーク)



## イベント告知

### エコモ-Day展示会 & ふらっと★エコモ-Day 出張所

エコモ-Dayのあゆみ・サロベツ地区での地域活動の紹介

# 2会場同時開催!



サロベツの自然と農業の共生を次の世代へ

サロベツ・エコモ-Day

これまでのあゆみ展示会

【展示内容】  
 ①エコモ-Dayの歴史  
 ②豊富町民センターの自然環境  
 ③サロベツ地区での地域活動の紹介  
 ④活動を紹介して頂く

<p>エコモ-Day 展示会</p> <p><b>会場</b> サロベツ湿原センター 開館時間:10:00~16:00 休館日:毎週 月曜日 ※月曜が祝日の場合は翌火曜が休館日</p> <p><b>開催期間</b> 2021年 12/1(水)~12/28(火)</p>	<p>ふらっと★エコモ-Day 出張所</p> <p><b>会場</b> 豊富町定住支援センター 「ふらっと★きた」ロビー 開館時間:9:00~21:00 ※日曜日は午後6時で閉館。</p> <p><b>開催期間</b> 2021年 12/10(金)~12/26(日)</p> <p>※「ふらっと★エコモ-Day 出張所」では「エコモ-Day 展示会」と同じ内容のポスターを一部展示します。</p>
--	---

お問い合わせ: サロベツエコモ-プロジェクト受付窓口(サロベツ湿原センター内)

〒098-4100 天塩郡豊富町上サロベツ8662

電話: 0162-82-3232 Fax:0162-82-1009 Mail: ecomo@sarobetsu.or.jp